

令和3年8月20日

【県秋季大会中止についてご理解とご協力をお願い】

この度の開催・中止の決定についてはエントリーしていただいた選手並びに関係者より多くのご意見をいただいているところです。ついては、中止に至る経緯をご説明するとともに会員皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

8月初旬に本県が「まん延防止等重点措置」に該当するとなった折にはテニスの競技性や取り組んできた感染対策等を考慮し、また、使用する会場の利用制限等を確認して全種目予定通り開催することで周知したところです。

しかしながら、皆様も新聞やニュース等で連日報道されているのでご存じのことと思いますが新型コロナウイルスの変異株が猛威を振るい感染拡大が止まらず、群馬県内においても過去最高の感染者となっています。それにより本県も「緊急事態宣言」が適用されることとなりました。県教育委員会よりの通知では（部活動に対して、緊急事態宣言期間においては活動を休止する。なお、全国大会及び関東大会及びその予選会等への参加は認める）となっており、それを受けた県スポーツ協会よりの通知では少年（高校生以下）の活動は学校の部活動と同様に扱うとして協力要請が届きました。

B級及びC級では少年（高校生以下）の参加が半数近くを占めること、会場が太田市や伊勢崎市等で感染者数の多い地域でもあるうえにコートの使用許可が不透明なことなどを考慮して大会直前ではありましたが8月18日に中止の判断をさせていただきました。

清水善造杯（一般・ベテラン）については、関東大会へ推薦する予選会となっているため開催することで一旦は周知しました。しかし、その後も感染者が県全域で増加の一途をたどり公営コートの閉鎖も相次いでいることから、選手の安全と健康を守るため本日全種目での中止を決定した次第です。

日頃から練習を積み重ねて、その成果を発揮するために本大会にエントリーした選手の皆様には大変残念ですが、この決定にご理解とご協力をお願いします。

今回は残念ながら中止となりましたがテニスとは心身ともに健康になる素晴らしい競技と思います。引き続きテニスが続けていただき次に開催される大会への参加を心よりお待ちしております。

群馬県テニス協会 理事長・競技部長 中村博敏